



(題字 時澤 貢 学長)

第408号

(平成10年12月号)



▲ 完成した人文学部校舎

目 次

関係法令	3	◆ 人文学部校舎竣工記念式典を挙行	9
学内規則	3	◆ 国際学術シンポジウムを開催（環日本海地 域研究センター）	9
諸 会 議	5	◆ 産官学懇談会を開催（地域共同研究セン ター）	10
学 事		◆ 学術情報センター利用説明会を開催 （附属図書館）	11
◆ 科学研究費補助金交付決定について	6	◆ 海外渡航者	11
◆ 特別選抜試験の合格者を発表	6	◆ 外国人来訪者	12
人 事 異 動	8	職 員 消 息	
		◆ 住所変更	13
学 内 諸 報		主 要 行 事	13
◆ 学長主催による外国人研究者及び留学生と の懇談会を開催	8		

----- 富山大学開学50周年記念事業のお知らせ -----

記念式典, 祝賀会

開催日, 会場が決まりました!!

期 日 平成11年11月13日（土）

会 場 富山国際会議場（記念式典）

富山第一ホテル（祝賀会）

富山大学開学50周年記念事業委員会

関 係 法 令

(政 令)

- 学校教育法施行令の一部を改正する政令(418)
(平10. 12. 28 官報号外第271号)

(省 令)

- 学校教育法施行規則の一部を改正する省令(文部44)
(平10. 12. 14 官報号外第261号)
- 学校保健法施行規則の一部を改正する省令(同46)
(平10. 12. 21 官報第2532号)

(規 則)

- 人事院規則11-8(職員の定年)の一部を改正する人事院規則(人事院11-8-11)
(平成10. 12. 14 官報第2527号)
- 人事院規則17-0(管理職員等の範囲)の一部を改正する人事院規則(同17-0-52)
(平10. 12. 22 官報第2533号)
- 人事院規則9-17(俸給の特別調整額)の一部を改正する人事院規則(同9-17-71)
(平10. 12. 24 官報第2534号)

(告 示)

- 国家行政組織法の規定に基づき平成10年10月1日現在の行政機関の組織を告示(総務庁183)
(平10. 12. 7 官報号外第255号)
- 幼稚園教育要領の全部を改正する件(文部174)
(平10. 12. 14 官報号外第261号)
- 小学校学習指導要領の全部を改正する件(同175)(同上)
- 中学校学習指導要領の全部を改正する件(同176)(同上)
- 大学の設置等の認可申請書その他の書類の様式及び提出部数を定める件の一部を改正する件(同183)
(平10. 12. 24 官報第2534号)
- 大学の設置等の認可の申請手続等に関する規則附則第4項及び第5項が適用される場合の第3条第1項の認可申請書その他の書類の様式及び提出部数を定める件の一部を改正する件(同184)(同上)

学 内 規 則

富山大学学生守則の一部改正

富山大学学生守則の改正理由

学生の課外活動等に係る諸届等の事務手続の簡素化を図るため、所要の改正を行う。

富山大学学生守則の一部を改正する守則

富山大学学生守則(昭和24年11月18日制度)の一部を次のように改正する。

- 第2条第1項中「(様式1)」を削る。
- 第9条中「(様式2)」を削る。
- 第10条中「(様式3)」を削る。
- 第11条中「(様式4)」を削る。
- 第12条中「(様式5)」を削る。
- 第14条中「(様式6)」を削る。

- 第15条中「(様式7)」を削る。
- 第16条中「(様式8)」を削る。
- 第18条中「(様式9)」を削る。
- 第19条中「(様式10)」を削る。
- 様式1から様式10までを削る。

附 則

この守則は、平成10年12月18日から実施する。

富山大学留学生センター設置準備委員会要項の制定

富山大学留学生センター設置準備委員会要項の制定理由

富山大学留学生センターの設置に係る準備のための委員会に関し、必要事項を定める。

富山大学留学生センター設置準備委員会要項を次のとおり制定する。

平成10年12月18日

富山大学長 時 澤 貢

富山大学留学生センター設置準備委員会要項

(設 置)

第1条 富山大学に留学生センター（以下「センター」という。）の設置準備に関する重要事項を審議するため、富山大学留学生センター設置準備委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(組 織)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学生部長
- (2) 各学部から選出された教授 各1人
- (3) 各学部から選出された国際交流委員会委員（学术交流部に属する委員を除く。）
- (4) 留学生専門教育担当教員及び日本語・日本事情担当教員
- (5) 事務局長
- (6) 学生部次長

2 前項第2号の委員は、学長が委嘱する。

3 第1項第3号及び第4号の委員（教授である委員を除く。）は、教員の人事に関する事項の審議には加わらない。

4 第1項第5号及び第6号の委員は、センター長及び教員の人事に関する事項の審議には加わらない。

(審議事項)

第3条 委員会は、センターに関する次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) センターに係る規則等に関する事項
- (2) センター長及び教員の人事に関する事項
- (3) 施設及び設備に関する事項
- (4) その他設置準備に関し必要な事項

(センター長候補者及び教員候補者の選考)

第4条 センター長候補者の選考は、委員会の推薦に基づき、学長が行う。

2 教員候補者の選考は、委員会の議を経て、学長が行う。

(議事及び運営)

第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選によって定める。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代行する。

3 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ開会することができない。議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 前項の規定にかかわらず、センター長及び教員の人事に関する事項を審議する会議は、委員の3分の2以上が出席しなければ開会することができない。議事は、出席者の3分の2以上をもって決する。

5 その他委員会の運営に必要な事項は、委員会が定める。

(庶 務)

第6条 委員会の庶務は、学生部学生課において処理する。

附 則

1 この要項は、平成10年12月18日から実施する。

2 この要項は、富山大学留学生センターが設置された日に、その効力を失う。

諸 会 議**第5回入学試験委員会（12月4日）****（審議事項）**

- (1) 「国立大学の入試情報開示に関する基本的な考え方」に対する意見について
- (2) その他

第1回発明委員会（12月4日）**（議 題）**

- (1) 委員長の選出について
- (2) 発明の届出について
- (3) その他

第5回教務委員会（12月11日）**（審議事項）**

- (1) 平成9年度自己点検評価報告書における「改善を必要とする重点項目」への対応について
- (2) 多様な学生像に対応した教育システムの確立について
- (3) その他

第8回事務協議会（12月14日）**（議 題）**

当面の諸課題について

第110回構内交通対策委員会（12月15日）**（議 題）**

- (1) 富山大学五福地区交通安全会について
- (2) 当面の諸問題について
- (3) その他

第2回保健管理センター運営委員会（12月15日）**（審議事項）**

- (1) 平成11年4月～6月保健管理センター業務計画（案）について
- (2) その他

第4回教養教育委員会（12月16日）**（審議事項）**

- (1) 平成11年度教養教育授業日程（案）について
- (2) 平成11年度教養教育授業時間表（案）について

- (3) 平成11年度教養教育非常勤講師任用計画（案）及び資格審査について

- (4) その他

第2回放射性同位元素委員会（12月17日）**（議 題）**

- (1) 国際規制物資に関する調査書の取りまとめについて
- (2) 国際規制物資の管理について
- (3) その他

第3回国際交流委員会（12月17日）**（審議事項）**

- (1) 留学生センター設置準備委員会要項（案）について
- (2) 学術交流協定について
- (3) その他

第10回部局長懇談会（12月18日）**（議 題）**

- (1) 当面の諸問題について
- (2) その他

第12回評議会（12月18日）**（審議事項）**

- (1) 富山大学学生守則の一部改正について
- (2) 富山大学放射性同位元素総合実験室国際規制物資計量管理規則の制定について
- (3) 富山大学留学生センター設置準備委員会要項の制定について
- (4) 学長補佐体制の整備について
- (5) 外国人教員の任期について
- (6) 平成11年度大学祭に伴う休業日について
- (7) その他

第6回開学50周年記念事業委員会（12月18日）**（議 題）**

- (1) 記念式典及び祝賀会について
- (2) 記念講演会について
- (3) 50年史刊行及び写真集作成の進捗状況について
- (4) 現在の募金状況について

第4回附属図書館商議会（12月24日）

（審議事項）

(1) 文部省二次配分予算について



平成10年度科学研究費補助金交付決定者一覧

研究種目	研究代表者			研究課題	交付決定額			
	所属	職	氏名		平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
基盤研究(BX2)	工学部	教授	龍山 智栄	Si 基板上の表面再構成構造と InSb 薄膜のヘテロエピタキシャル成長	千円 3,600	千円 1,300	千円 1,200	千円 0

平成11年度入学者特別選抜試験の合格者を発表

去る11月25日（水）に、平成11年度入学者特別選抜（推薦入学，帰国子女特別選抜及び社会人特別選抜）試験が実施されました。

推薦入学は、人文学部（平成11年1月20日に実施）を除き、教育学部，経済学部，理学部及び工学部で、また、帰国子女及び社会人特別選抜は、人文学部，教育学部（社会人特別選抜のみ），経済学部，理学部及び工学部の各会場で、実技検査，面接，小論文などの試験が行われ、12月4日（金）に合格者が発表されました。

なお、志願者数は、合格者数等は次のとおりです。



▲ 合格発表を見る受験生，父兄など
（平成10年12月4日）

平成11年度富山大学推薦入学, 帰国子女・社会人特別選抜入学志願・受験・合格状況

区分	学部	学 科 等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	
推薦入学	人文学部	人文学科	7	55	—	—	
		国際文化学科	5	22	—	—	
		言語文化学科	8	36	—	—	
		計	20	113	—	—	
	教育学部	学校教育教員養成課程	理科教育専攻	3	7	7	3
		音楽教育専攻	2	4	4	2	
		美術教育専攻	3	8	8	3	
		保健体育専攻	3	17	17	3	
		総合教育課程	情報教育コース	6	19	19	6
		環境教育コース	3	7	7	3	
		生涯スポーツコース	3	18	18	3	
		計	23	80	80	23	
	経済学部	昼間主A推薦	経済学科	12	28	28	12
		経営学科	10	16	16	10	
		経営法学科	8	28	28	8	
		小計	30	72	72	30	
		昼間主B推薦	経済学科	12	25	25	12
		経営学科	10	28	28	10	
		経営法学科	8	9	9	8	
		小計	30	62	62	30	
	計	60	134	134	60		
	理学部	数 学 学 科	15	39	39	16	
		物 理 学 科	7	20	19	8	
生 物 学 科		5	18	18	5		
生物圏環境科学科		5	11	11	5		
計		32	88	87	34		
工学部	電気電子システム普通・理数科	9	18	18	9		
	工学科 専門(工業)	5	13	12	5		
	知能情報工学科 普通・理数科	9	18	18	9		
	工学科 専門(工業)	6	12	11	6		
	機械知能システム普通・理数科	10	12	12	10		
	工学科 専門(工業)	5	19	18	5		
	物質生命システム普通・理数科	16	25	25	16		
	工学科 専門(工業)	8	15	15	8		
計	68	132	129	68			
合 計	203 (183)	547 (434)	430 (430)	185 (185)			

- (注) 1 人文学部推薦入学は, 検査を平成11年1月20日(水)に, 合格発表を2月6日(土)に予定している。
 2 ()内の数字は, 人文学部推薦入学分を除いたものを示す。
 3 (注)の学科は, 第2志望, 第3志望の合格者を含む。

区分	学部	学 科 等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	
帰国子女特別選抜	人文学部	人文学科	若干名	0	—	—	
		国際文化学科	〃	1	1	1	
		言語文化学科	〃	0	—	—	
	計	若干名	1	1	1		
	経済学部	昼間主コース	経済学科	若干名	2	2	1
		経営学科	〃	0	—	—	
		経営法学科	〃	0	—	—	
		計	若干名	2	2	1	
	理学部	数 学 学 科	若干名	0	—	—	
		物 理 学 科	〃	0	—	—	
		化 学 学 科	〃	0	—	—	
		生 物 学 科	〃	1	1	1	
		地 球 学 科	〃	0	—	—	
		生物圏環境科学科	〃	0	—	—	
		計	若干名	1	1	1	
	工学部	電気電子システム工学科	若干名	0	—	—	
		知能情報工学科	〃	1	1	1	
		機械知能システム工学科	〃	1	1	1	
		物質生命システム工学科	〃	0	—	—	
		計	若干名	2	2	2	
	合 計	若干名	6	6	5		
	社会人特別選抜	人文学部	人文学科	1	2	1	0
			国際文化学科	1	0	—	—
言語文化学科			1	1	1	1	
計			3	3	2	1	
教育学部		生涯スポーツコース	若干名	1	1	1	
		計	若干名	1	1	1	
経済学部		夜間主コース	経済学科	14	13	12	11
		経営学科	13	17	17	13	
		経営法学科	13	10	9	(注)10	
		計	40	40	38	34	
理学部		数 学 学 科	1	1	1	1	
		物 理 学 科	1	0	—	—	
		化 学 学 科	1	0	—	—	
		生 物 学 科	2	1	0	—	
		地 球 学 科	2	1	1	1	
		生活圏環境科学科	1	0	—	—	
		計	8	3	2	2	
工学部		電気電子システム工学科	1	0	—	—	
		知能情報工学科	1	2	1	1	
		機械知能システム工学科	1	2	2	1	
		物質生命システム工学科	1	0	—	—	
		計	4	4	3	2	
合 計		55	51	46	40		
総 計	258 (238)	604 (491)	482 (482)	230 (230)			

人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異 動 前 の 所 属 官 職	異 動 内 容
昇 任	11. 1. 1	筒井 洋一	助教授 人文学部 (国際文化学科文化環境論)	教 授 人文学部 (国際文化学科文化環境論)
辞 職	10. 12. 31	押田 麻里	事務補佐員 (附属図書館情報サービス課情報サービス係)	辞 職
退 職	10. 12. 13	大井 美樹	技術補佐員 (保健管理センター看護婦)	平成10年12月12日限り退職
	10. 12. 25	近藤 俊彦	事務補佐員 (附属図書館情報サービス課情報サービス係)	平成10年12月24日限り退職
	〃	高山 恭一	〃	〃
	〃	油井 晶代	〃	〃
	〃	熊谷さおり	〃	〃
	〃	島先 厚至	〃	〃
	〃	大橋 正浩	〃	〃
	〃	中根 一剛	〃	〃
〃	加藤 実	〃	〃	

学 内 諸 報

「学長主催による外国人研究者及び留学生との懇談会」を開催

—— お国の歌や踊りで国際理解を深める ——

「学長主催による外国人研究者及び留学生との懇談会」が、去る12月8日（火）に市内の名鉄トヤマホテルで開催されました。

懇談会には、本学に在籍する中国、マレーシア、ロシアなど13か国の外国人留学生及び研究者合わせて約170人、時澤学長はじめ能登谷学生部長、各部局長、国際交流委員会委員、指導教官、留学生担当職員など教職員約130人が参加して、それぞれの国の民族衣装など国際色豊かに和やかな交流が行われました。

また、今回は留学生等が日ごろお世話になっている日本語課外補講の講師、五福校下アパート組合役員、また富山警察署や五福交番の所長などを招き、楽しく交流が行われました。

初めに、時澤学長から国際交流会館の進捗状況や国際

交流の重要性など外国人留学生等に対する激励の挨拶の後、田中教育学部長の発声で懇談会が始まり、本学学生サークル合唱団による美しいハーモニーの披露、空手道部による空手道の演舞、続いてロシア留学生による歌の披露、マレーシア留学生の皆さんのマレーシアでの結婚披露宴の様子演技など様々なお国の民謡や踊りが披露され、会場は異国情緒たっぷりに懇談ムードは更に盛り上がりました。

最後に、学長を囲んで、教職員と留学生が歌や踊りを楽しみ、能登谷学生部長の閉会の挨拶で和気あいあいのうちに懇談会が締めくくられ、留学生らは、日本の伝統文化に触れたり、ふだん余り接することのない教職員と打ち解けて、より一層の親睦と相互理解を深めることができ、留学生交流推進につながる有意義な懇談会となりました。



▲ 学長を囲み記念撮影

人文学部校舎竣工記念式典を挙行

人文学部新校舎が、平成10年9月10日に竣工し、その校舎竣工記念式典を去る12月2日（水）に人文学部大会議室において挙行了しました。

式典には、学内外関係者約90人が出席し、鈴木人文学部長の式辞、時澤学長の挨拶の後、本田同窓会長と楠瀬名誉教授から祝辞があり、続いて芋野施設課長の工事概要報告及び工事関係者等に感謝状楯の贈呈が行われました。

式典終了後、校舎正面玄関前の緑地内で、同窓会から寄贈された「石標」の除幕が、学長、同窓会長、学部長により行われた後、4グループに分かれて施設見学を行いました。

引き続き、記念祝賀会を行い、平田名誉教授の祝辞、窪前同窓会長の乾杯で始まり、和やかな雰囲気の中、会裡に進行し、小澤評議員から学部を代表しての謝辞が

あり、風巻理学部長の万歳三唱により校舎の竣工を祝いました。



▲ 式典で式辞を述べる鈴木人文学部長

「国際学術シンポジウム」を開催

環日本海地域研究センターでは、環日本海地域の資源の保護と開発などについて、より望ましい方向性を模索するとともに、情報を共有し、相互理解を深めることを目的として、第2回国際学術シンポジウムを、去る12月3日（木）に市内の高志会館において開催しました。

シンポジウムは昨年と同様3部に分かれ、中藤センター長、時澤学長の挨拶の後、第1部では小田福男・小樽商

科大学商学部教授が「北海道とサハリンの経済協力」と題して基調講演を行い、この中でロシア経済の混乱により、ロシア極東地域も住宅建設が減っているものの、ロシア極東地域は依然として発展性を秘める住宅市場であると訴えられました。

続いて第2部では、マニコ・ユーリ・イワノヴィッチ・ロシア連邦科学アカデミー極東支部生物土壌研究所森林

部長、趙桂芳・中華人民共和国吉林大学東北亜研究院副教授及び鄭光燮・大韓民国京畿大学行政大学院学部長国際地域学部教授がそれぞれ「沿海地方における森林資源の合理的利用、保護及び再生の基本的動向」、「中国・東北地方の農業開発と環境」及び「韓国の環境行政と環境法の最近の動向」と題して、それぞれの立場から環境保全について提言がありました。さらに、小島覺・東京女子大学文理学部教授が気候の温暖化が森林に及ぼす影響について考察し、「温暖化とともに植生帯が垂直に移動するためハイマツ林帯は下から追いつけられ、消滅することも考えられる。」と警鐘を鳴らされました。

また第3部では、舟崎洋一日本海環境サービス株式会社取締役（中国吉林省環境保護研究所顧問）をコーディネーターとして、第1部と第2部の講師と森林資源の開発と保護に対する望ましい在り方について総合討論が行われました。

シンポジウムには、多数の企業関係者、県関係者、教官、学生や一般市民等が参加し、森林資源を中心とした環日本海地域の開発と環境の現状と今後の両立の在り方について各講師の提言等を熱心に聴き入っていました。



▲ シンポジウム総合討論

——「産官学懇談会」を開催——

地域共同研究センターでは、地域社会との連携の窓口として、その役割を更に進展させるため、去る12月2日（水）に産官学懇談会を開催しました。

懇談会は、今年で3回目の開催となり、文部省から学術国際局研究助成課研究協力室瀬倉研究協力専門官を迎え、大学側から時澤学長をはじめ宮下工学部長、水上事

務局長、地元産業界から企業経営者等7人、官界からは富山県商工労働部次長などが出席し、池野センター長の司会で、共同研究の促進策や大学改革の行方等、また地域社会に根差した特色ある大学を構築するための方策等について、約3時間にわたり熱心に意見交換が行われ、多くの貴重な意見や提言がなされました。



▲ 産官学連携の施策とその動向について説明する瀬倉研究協力専門官



▲ 熱心に意見交換が行われた懇談会

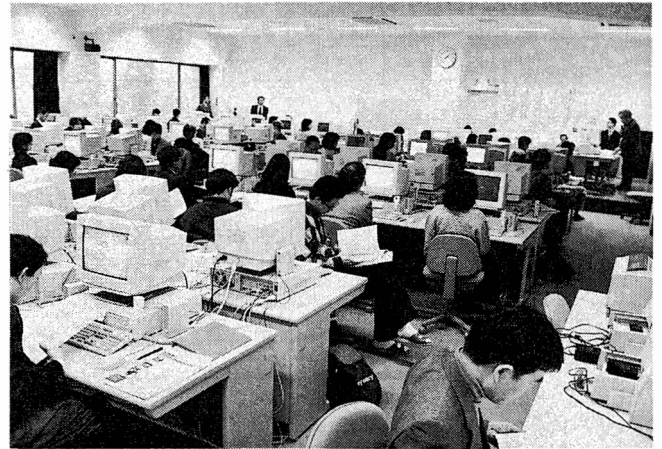
文部省学術情報センター利用説明会を開催

附属図書館では、去る12月11日（金）に学術情報センター利用説明会を、学内の教官、大学院生及び図書館職員を対象として開催しました。

この説明会は、学術情報センターが講師を派遣して行っている事業で、インターネットを介して提供している様々な学術情報データベースサービス（情報検索サービス及び電子図書館サービス）の概要、利用方法、利用申請などについて、デモンストレーションを交えた説明と実習が行われました。

説明会には、学内者のほかに、近隣機関を含め、総勢70人の参加者があり、当初予定していた会場（附属図書館マルチメディア研修室）を総合情報処理センターソフトウェア演習室に急きょ変更して、全員が端末を操作できるように配慮し、一人一人が講師やアシスタントの指導

を受けながら熱心にデータベースの検索実習を行い、今後の成果が期待できる大変有意義な説明会となりました。



▲ 熱心に説明を聴く参加者

海 外 渡 航 者

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	理学部	教授	川崎 一 朗	アメリカ合衆国	1998年アメリカ地球物理連合秋期年會に出席，研究発表	10.12. 5 } 10.12.11
	工学部	教授	熊澤 英 博	大 韓 民 国	第6回流動層及び三相反応器に関するアジア會議に出席，研究発表，研究打合せ	10.12. 5 } 10.12.13
	〃	教授	塩澤 和 章	アメリカ合衆国	微小疲労き裂に関する国際會議に出席，研究発表	10.12. 6 } 10.12.13
	〃	助教授	川崎 博 幸	大 韓 民 国	第6回流動層及び三相反応器に関するアジア會議に出席，研究発表	10.12. 7 } 10.12.11
	理学部	助手	辻 瑞 樹	インドネシア	ソロック果樹試験場におけるフィールド調査・研究討議	10.12.12 } 10.12.19
	経済学部	教授	松川 滋	アメリカ合衆国	雇用の創出と崩壊に関するマクロ経済学研究	10.12.17 } 11. 6.23
	理学部	教授	久保 文 夫	大 韓 民 国	「数学・情報科学の教育・研究の高度化」のための講演，研究打合せ	10.12.26 } 10.12.30
	〃	教授	渡邊 義 之	〃	〃	〃
	〃	教授	東川 和 夫	〃	〃	〃

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	理学部	助教授	池田 榮雄	大韓民国	「数学・情報科学の教育・研究の高度化」のための講演，研究打合せ	10.12.26) 10.12.30
海外研修	工学部	助教授	石原 外美	アメリカ合衆国	微小疲労き裂に関する会議に出席，研究発表，研究討議	10.12. 6) 10.12.13
	経済学部	助教授	青木 亮	中華人民共和国	中国都市問題国際シンポジウムに出席，調査，資料収集	10.12. 9) 10.12.22
	教育学部	教授	山地 啓司	アメリカ合衆国	パルスグラフによるマラソン走行中の運動強度に関する研究	10.12.12) 10.12.17
	〃	助教授	橋爪 和夫	〃	〃	〃
	工学部	助教授	小出 真路	フランス	第19回相対論的天体物理学に関するテキサス・シンポジウムに出席，研究発表，研究打合せ等	10.12.12) 10.12.21
	人文学部	助教授	葉柳 靖子	スイス	現代ドイツ語圏文学に関する資料収集	10.12.19) 11. 1.15
	工学部	教授	熊沢 英博	フィリピン	フィリピンの水産業におけるハイテクノロジーの利用に関する研究の打合せ及び助言	10.12.19) 10.12.24
	教育学部	教授	佐藤 幸男	アメリカ合衆国	ミクロネシア地域研究資料の収集，調査研究	10.12.20) 10.12.27
	理学部	講師	張 勁	中華人民共和国	長江における微量金属及び安定同位体に関する共同研究	10.12.21) 11. 1. 5
	経済学部	助教授	角森 正雄	アメリカ合衆国	カリフォルニア州民事訴訟制度に関する調査，資料収集	10.12.22) 11. 1. 7
理学部	助手	辻 瑞樹	オーストラリア	第13回国際社会性昆虫学会議に出席，研究討議	10.12.28) 11. 1.13	

(外) (国) (人) (来) (訪) (者)

氏名 (国籍)	本国における 所属機関・職名	来学目的	本学受入れ先	期間
Jan Kapala (ポーランド)	ポーランド科学アカデミー 環境工学研究所所長	研究打合せ	工学部 教授 熊澤 英博	10.12. 3)
Tomasz Tadeusz Suchecki (ポーランド)	ポーランド科学アカデミー 環境工学研究所副所長			10.12. 4

職 員 消 息

〈住所変更〉

部 局 名	官 職	氏 名
庶 務 部	文部事務官 (人事課給与係給与第一主任)	松 田 晃
教 育 学 部	助 教 授 (環境教育)	横 畑 泰 志
経 済 学 部	講 師 (経営管理論)	内 田 康 郎

主 要 行 事

本 部

- 12月 1日 第2回大学改革推進委員会情報公開専門委員会
第3回将来計画委員会ワーキンググループ会議
- 1日~2日 平成10年度厚生補導研究会(いこいの村富山)
- 2日 平成10年度全国公務員レクリエーション共同
行事富山地区ビーチボール大会(体育文化セ
ンター)
- 2日~11日 文部省人事事務研修(国立オリンピック記念
青少年総合センター)
- 3日 第1回セクシュアル・ハラスメント等対応検
討委員会
第11回国際交流委員会留学生部会
国有財産の処分等に関する研究会(名古屋大
学)
- 4日 富山地区国立学校等人事担当課長会議(高志
会館)
- 7日 第4回大学改革推進委員会教員人事専門委員会
第5回自己点検評価委員会研究活動等専門委
員会
公務員採用試験説明会
- 8日 第3回大学改革推進委員会情報公開専門委員会
学長補佐体制検討ワーキンググループ第3回
検討会
学長主催による外国人研究者及び留学生との
懇談会(名鉄トヤマホテル)

- 北日本就職情報交換会(とやま自遊館)
- 8日~10日 中部地区管理監督者研修(三河ハイツ)
- 9日 第3回大学改革推進委員会管理運営専門委員会
- 10日 第4回将来計画委員会ワーキンググループ会議
第2回セクシュアル・ハラスメント等対応検
討委員会
- 11日 第4回廃液等問題検討委員会
- 12日 学長補佐体制検討ワーキンググループ第4回
検討会
- 14日 国立大学協会第7常置委員会(国立大学協会)
- 15日 第5回教養教育委員会実施専門委員会
セクシュアル・ハラスメント防止対策担当者
連絡会議(名古屋合同庁舎)
- 16日 第4回大学改革推進委員会管理運営専門委員会
第8回教養教育推進特別委員会
大学入試センター試験入試担当者連絡協議会
(国立教育会館)
- 17日 第5回将来計画委員会ワーキンググループ会議
職員特別定期健康診断(自動車運転手)
- 18日 学長補佐体制検討ワーキンググループ第5回
検討会
- 21日 第12回国際交流委員会留学生部会
- 24日 第4回大学改革推進委員会情報公開専門委員会
第5回大学改革推進委員会教員人事専門委員会
第3回セクシュアル・ハラスメント等対応検
討委員会

25日 第5回大学改革推進委員会管理運営専門委員会
第5回廃液等問題検討委員会

人文学部

12月2日 人文学部校舎竣工記念式典
4日 学部国際交流委員会
7日 学部教務委員会・教務担当者合同会議
学部教務委員会
9日 学部公開講座委員会
教授会
教授会(人事)
研究科委員会
11日 学部自己点検評価委員会
14日 独立大学院研究科(博士課程)設置に関する
人文学部及び経済学部の合同委員会
学部将来計画委員会
16日 学部予算委員会
21日 学部教務委員会
22日 教授会
研究科委員会
学部公開講座委員会
24日 学部就職指導委員会
25日 学部学生生活委員会

教育学部

12月1日 教育実習運営協議会
2日 学部入学試験委員会
教授会
研究科委員会小委員会
7日 平成11年度附属幼稚園入園児発育検査(3歳児)
8日 学部カリキュラム委員会
学部教務委員会
平成11年度附属幼稚園入園児発育検査(4歳児)
平成11年度附属養護学校入学者発育検査
9日 研究科委員会
教授会
人事教授会
学部自己点検評価委員会
附属幼稚園発育検査合格者発表
附属養護学校合格者発表

11日 附属幼稚園入園児第2次選考(抽選)
14日 学部防火対策委員会
15日 学部カリキュラム委員会
学部予算委員会
16日 学部教務委員会(持ち回り)
廃液・排水等の適正な取扱いに関する説明会
18日 附属幼稚園第2学期終業式
19日 附属小学校, 附属中学校及び附属養護学校第
2学期終業式
22日 学部カリキュラム委員会

経済学部

12月2日 教授会
7日 学部国際交流委員会
8日 学部教務委員会
9日 人事教授会
研究科委員会
教授会
総務委員会
10日 就職ガイダンス
11日 学部学生生活委員会(持ち回り)
14日 独立大学院博士課程設置に伴う合同打合せ会
学部国際交流委員会(持ち回り)
17日 就職ガイダンス(公務員試験対策)
21日 学部教務委員会
22日 人事教授会
教授会

理学部

12月2日 教授会
教授会(人事)
3日 学部自己点検評価委員会
学科長会議
8日 学部動物実験委員会(持ち回り)
9日 理工学研究科博士後期課程部会専攻長会議
16日 学部施設委員会
学部教務委員会
17日 学部入試改善委員会
18日 理工学研究科博士前期課程理学部会教務検討
小委員会
24日 学部就職指導委員会

工 学 部

- 12月2日 教授会
4日 学部国際交流委員会
7日 学部教務委員会
9日 教授会
専任教授会
工学研究科委員会
理工学研究科博士前期課程工学部会
工学研究科博士後期課程委員会
理工学研究科博士後期課程部会専攻長会議
11日 教官要覧編集委員会
15日 若手教官との懇談会
16日 学部施設整備委員会
21日 電子広報委員会
22日 学部教務委員会
24日 機器分析センター運営委員会
25日 就職指導委員会
28日 大学院工学研究科（博士後期課程）学位記授
与式

地域共同研究センター

- 12月2日 産官学懇談会
7日 先端技術講演会
（演題：世界で生き残るための機器管理
講師：Y K K(株)取締役副社長 北野芳則氏）
11日 大学院生教育講座
16日 大学院生教育講座

生涯学習教育研究センター

- 12月13日 東海北陸地区放送公開講座テレビ講座スクー
リング

保健管理センター

- 12月15日 第2回保健管理センター自己点検評価委員会

附 属 図 書 館

- 12月24日 第2回書香編集委員会
第2回年史編纂写真集作成小委員会

編 集 富山大学庶務部庶務課
富山市五福3190
印刷所 あけぼの企画株式会社
富山市住吉町1丁目5-18
電話 (24)1755(代)